

遠別農業高等学校

取組内容

農業が与える環境負荷について、生徒が正しく理解の上、負荷低減に向けた取組を実践することを目的に

- ・有機JAS認証※1「たまねぎ」(2017年～)
- ・ASIAGAP※2「もち米・たまねぎ・ばれいしょ」(2021年～)

を取得。有機JASの定期調査や、ASIAGAPの維持・更新審査は、審査基準等を学習の上、生徒主体となるよう事前準備や当日の審査対応を行っています。

※1 有機JAS認証とは、JAS法に基づき、「有機JAS」に適合した生産が行われていることを第三者機関が検査し、認証された事業者が「有機JASマーク」の使用を認める制度。「有機JAS」では、農畜産業に由来する環境への負荷を低減した持続可能な生産方式の基準を規定。

※2 ASIAGAPは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証であり、日本初の国際水準のGAP認証制度。

今後の展望

- ・課題としては、有機JAS認証圃場における収量および品質の向上のほか、高付加価値化に向けたPR方法の検証があげられます。
- ・今後も、本校の取組に対する地域の理解を深められるよう、マルシェやイベントでの販売活動を通じて取り組んでいきます。

